

令和7年 業種別労働災害発生状況

(3月末現在)

小樽労働基準監督署

区分 業種別	令和 7 年			令和 6 年			対 前 年		業種割合	令和6年確定値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率	(%)	死亡	休業	合計
全 産 業 合 計		45	45		73	73	-28	-38.4	100.0		317	317
製 造 業		6	6		15	15	-9	-60.0	13.3		57	57
食 料 品		3	3		10	10	-7	-70.0	6.7		35	35
木 材 ・ 家 具								-			2	2
紙 ・ 印 刷								-			1	1
窯 業 ・ 土 石								-				
金 属 ・ 機 械		1	1				1	-	2.2		2	2
そ の 他		2	2		5	5	-3	-60.0	4.4		17	17
鉱 業	鉱 山							-				
	土 石 採 取 業							-			3	3
建 設 業		4	4		3	3	1	33.3	8.9		22	22
土 木 工 事 業		4	4		1	1	3	300.0	8.9		10	10
建 築 工 事 業								-			8	8
木 造 建 築 業					2	2	-2	-100.0			3	3
そ の 他								-			1	1
交 通 運 輸 事 業		5	5		1	1	4	400.0	11.1		43	43
陸上貨物運送事業		2	2		5	5	-3	-60.0	4.4		23	23
道路貨物運送		2	2		5	5	-3	-60.0	4.4		23	23
陸上貨物取扱								-				
港 湾 運 送 業					1	1	-1	-100.0			2	2
林 業					1	1	-1	-100.0			1	1
水 産 業		1	1				1	-	2.2		2	2
卸 売 業 ・ 小 売 業		7	7		10	10	-3	-30.0	15.6		26	26
清 掃 ・ と 畜 業		2	2		5	5	-3	-60.0	4.4		23	23
上 記 以 外 の 事 業		18	18		32	32	-14	-43.8	40.0		115	115

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)を集計したものであり、前年同期との対比になります。

時間外・休日労働時間が月80時間を超えたら医師による面接指導を実施しましょう！

**労働者死傷病報告の報告事項が改正され、
電子申請が原則義務化されました。**

令和7年1月1日施行

詳しくはこちらを
ご覧ください



建設工事着工期労働災害防止運動

令和7年4月1日

～令和7年6月30日まで

リーフレットは
こちらです。



令和7年 業種別労働災害発生状況(その2)

(3月末現在)

小樽労働基準監督署

区分 業種別	令和 7 年			令和 6 年			対 前 年		業種割合	令和6年確定値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率	(%)	死亡	休業	合計
第三次産業(抜粋)		15	15		27	27	-12	-44.4	33.3		79	79
小 売 業		7	7		10	10	-3	-30.0	15.6		26	26
社会福祉施設		6	6		14	14	-8	-57.1	13.3		44	44
旅 館 業		1	1		2	2	-1	-50.0	2.2		6	6
飲 食 店		1	1		1	1			2.2		3	3
上記以外の事業(内訳)		18	18		32	32	-14	-43.8	40.0		115	115
農 業								-			5	5
畜 産 業								-			1	1
理美容業・ その他商業		1	1				1	-	2.2		2	2
金融・広告業					1	1	-1	-100.0			2	2
映画・演劇業								-				
通 信 業		2	2		6	6	-4	-66.7	4.4		8	8
教 育 研 究 業		1	1				1	-	2.2			
保健・衛生業		8	8		16	16	-8	-50.0	17.8		71	71
接客・娯楽業		2	2		3	3	-1	-33.3	4.4		16	16
官 公 署								-				
その他の事業		4	4		6	6	-2	-33.3	8.9		10	10

令和7年 死亡労働災害発生概要
(3月末現在)

小樽労働基準監督署

No.	発生日	業 種	性別	災 害 発 生 状 況	事故の型 起 因 物
1				発生していません	